

森

の通信



●●● 自然と歴史の大発見 ●●●
宮崎県総合博物館

Miyazaki Prefectural Museum of Nature and History

発行日/2014年6月13日

発行/宮崎県総合博物館 〒880-0053 宮崎県宮崎市神宮2丁目4番4号 TEL (0985) 24-2071
FAX (0985) 24-2199

ほねほね
大集合!
骨が語る動物のふしぎ

ゴリラ ユメゴンドウ アカショウビン
カビバラ ニシキヘビ ライオン
ムササビ コウモリ フクロウ
アオザメ
透明標本

2014年7月19日(土)~8月31日(日)

観覧料 大人 500円 小・中・高生 200円 未就学児 無料

この夏、博物館に、動物の骨が大集合します。体長8.7mのザトウクジラの骨格、高さ約4mのキリンの骨格は迫力満点です。ジャイアントパンダ、オオアリクイ、オオサンショウウオのはく製と骨格標本など珍しいものも多数展示します。また、触ることのできる恐竜の化石やクジラの骨も展示します。約500点の資料を展示し、骨からわかる、動物の進化や生態のふしぎさに迫ります。また、宮崎県では初となる標本作家 富田伊織氏の透明標本の作品を多数展示します。美しく神秘的な透明標本の世界をぜひご覧ください。



パンダの指は何本?

ジャイアントパンダ(リンリン)のはく製と骨格を展示します。大好物のササを、大きな手で上手につかむことのできる仕組みが、骨を見るとわかります。

キリンの首の骨の数は?

高さ約4mのキリンの骨格標本を展示します。キリンの長い首にある骨はヒトと同じ数です。1つ1つの大きさを実際に見てみましょう。

透明標本の神秘的な世界!

動物の身の部分を透明にして、骨を着色した美しい透明標本を多数展示します。骨を赤や青色に着色することで、骨のつくりがよくわかります。

宮崎の歴史を学ぶ

宮崎の歴史について様々な視点から学ぶことができる講座「宮崎の歴史を学ぶ」を、毎年開催しています。昨年度の講座は、右のような内容でした。

講師には、当館職員だけでなく、宮崎の中世・近世の歴史を専門とする研究者を招いています。そのため、これまで広く知られていなかった歴史の実際を学ぶことができます。

参加者数は、毎回40名程度です。参加者からは、「郷土史を知りたい者にとって、一般の市民にわかりやすく解説して下さい大変有意義で満足しています」「興味深く聴講できました」といった感想をいただきました。

本年度の第1回は、6月28日(土)に新名一仁氏を講師に招き、鎌倉時代末から室町時代にかけての日向国櫛間院の領主であった野辺氏について話をさせていただきます。第2回は9月27日(土)、第3回は12月13日(土)に予定しています。事前の申し込みは不要です。たくさんの方に宮崎の歴史を深く学んでいただきたいと思います。(佐藤)

昨年度の「宮崎の歴史を学ぶ」

	講師(敬称略)	タイトル
第1回	新名一仁(きよたけ歴史館嘱託職員)	日明・日琉貿易と日向国 —中世海上交通の拠点鉄肥・櫛間—
第2回	佐藤省吾(当館職員)	絵図で歩く日向国
第3回	大賀郁夫(宮崎公立大学教授)	「伝説」の誕生と地域社会 —「百済王族伝説」誕生をめぐる—



第2回「絵図で歩く日向国」の様子

宮崎の自然史情報

猪崎鼻(日南市)

昨年11月、「猪崎鼻の堆積構造」を国の文化審議会が国の天然記念物に指定するよう答申したというビッグニュースが飛び込んできました。その後、今年3月には官報に告示され、正式に国指定の天然記念物となりました。

「猪崎鼻の堆積構造」の中で最も有名なフルートキャストを紹介します。フルートキャストは砂岩の底部に同じ方向に並んだ強い水流の痕跡です。海底斜面に一時的に堆積した砂や泥などが、地震などをきっかけに海底を高密度に流れ下る「混濁流」によりえぐられ、上流側は急にへこみ下流側にしだいに浅くなるくぼみができます。運ばれてきた砂は泥より先に「キャスト」(雄型)としてくぼみを埋め砂岩層となったのです。(松田)



写真は斜めになった砂岩層の底面を見えています。泥岩が風化や浸食で先にはがれ落ち、見事なフルートキャストが現れました。



注意

猪崎鼻付近の堆積構造は危険な岩場や波打ち際に見られるため、個人で行くことは避け、専門家に同行して観察するようにしてください。

歴史展示室紹介

「土層は語る」

歴史展示室の入り口には宮崎平野の中部から北部にかけて見られる標準的な土層の実物パネルが展示してあります。宮崎県の旧石器時代を代表する川南町の後牟田遺跡から実際の土層を本館学芸員がはぎ取りパネルに作成したものです。

土層のはぎ取りは、実際の土層の表面にエポキシ樹脂を塗布し、布で裏打ち補強してはぎ取ります。

およそ9万年前から現代までに堆積した土層の重なりを見ると、様々な色合いの土や砂・粘土・火山灰などを観察することができます。

層の中に人工的なモノが混ざっている場合はそこに人間の営みがあったことがわかります。また、火山灰層によってその前後の層年代を知ることができ、石器や土器の年代を決める重要な目安となっています。(永友)



収蔵資料紹介

佐土原人形

佐土原人形は、宮崎市佐土原町で製作されている土人形です。土人形とは、粘土で一定の形を作り焼成した後、表面に色付けをしたものです。現在、2軒のお店で製作されています。佐土原人形の起源については諸説があり、確かなことはわかっていません。確認できる現存する人形の型で、明治14（1881）年の内裏雛が最古のものです。

佐土原人形は、①縁起人形、②節句人形、③歌舞伎人形、④風俗人形の4種類に大まかに分けられます。特に③歌舞伎人形は、明治から昭和初期にかけて盛んであった佐土原歌舞伎の影響を受けて製作されたといわれます。人形に動きのある表現をするために差し手・指し首の技法を用い、衣装なども忠実に再現し、2体（または複数）で歌舞伎の場面を再現する組人形であることが特色です。(小山)



熊谷直実の妻（左） 熊谷直実（右）

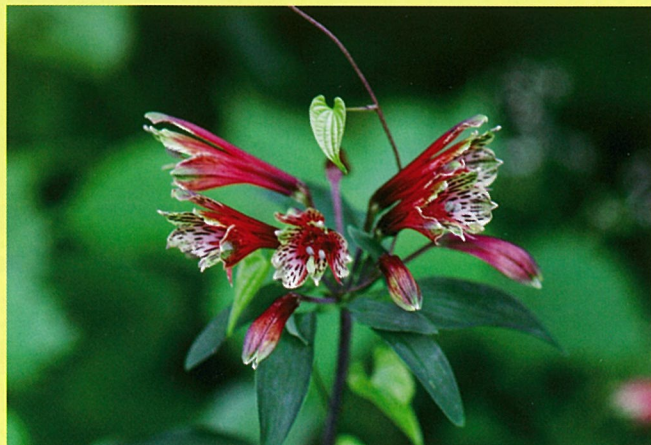
利用者からの 問い合わせ

植物
部門

アルストロメリアは何科？

先日、「花のアルストロメリアの科名は何が良いのか」という問い合わせがありました。

インターネット上では、分類の仕方や考え方の違いで「ヒガンバナ科」「ユリ科」「ユリズイセン科」の三つの科名が出てきます。最近はDNAを調べて分類する「APG分類体系」と呼ばれる分類方法が主流となっており、これで分類すると「アルストロメリア」は「ユリズイセン科」になります。他にも「ユキノシタ科」とされていた「アジサイ」は「アジサイ科」となるといった例もあります。(岩切)



アルストロメリアのなかま

展示解説員の声

ガイドツアーを聞いてみませんか？

博物館では、毎週土曜日と日曜日、そして祝日にガイドツアーと称して30分間の定時解説を実施しております。

在籍している展示解説員が、それぞれの特徴を生かし、楽しくわかりやすく解説しており、ガイドツアーに参加されたお客様にはとても喜んでいただいております。解説員は、宮崎県の魅力を多くの方にお伝えしたいという想いで、日々研修を積み重ねています。また個人解説も随時受け付けておりますので、気軽にお声かけください。まだ知らない宮崎県を発見しに、ぜひ博物館へ遊びにきてください！（川畑）

	11:00～	14:00～
定時解説	土曜日 歴史 民俗	日曜日 自然史 自然史
	祝日 自然史 歴史・民俗	
団体解説	利用申込時に確認します。	
個人解説	随時受け付けています。	



博物館講座のお知らせ

7/26
土曜日

標本講座 「押し葉標本をつくろう」

植物

標本の採り方、押し葉の仕方、台紙への貼り方を実際に体験しながら学習します。



時間 10:00～12:00
対象 小・中・高・一般
場所 研修室2
定員 25名
募集期間 6月28日(土)～7月12日(土)

7/27
日曜日

標本講座 「ミニ岩石図鑑をつくろう」

地質

県内の岩石について学習し、小さな標本で「宮崎県のミニ岩石図鑑」をつくりまします。



時間 10:00～12:00
対象 小・中・高・一般
場所 研修室1
定員 30名
募集期間 6月29日(日)～7月13日(日)

7/28
月曜日

標本講座 「チリモン図鑑をつくろう」

動物

ちりめんに含まれる小さな海の生物（チリモン）をさがし観察します。



時間 10:00～12:00
対象 小・中・高
場所 研修室1
定員 25名
募集期間 6月30日(月)～7月14日(月)

8/2
土曜日

組ひも製作体験

民俗

組ひもの概略を学び、キーホルダーなどの作品を実際に製作します。



時間 13:00～15:30
対象 小・中・高・一般
場所 研修室1
定員 30名
募集期間 7月5日(土)～7月19日(土)

8/17
日曜日

採集作品の名前を調べる会

自然史

夏休みに採集した植物・昆虫・貝・岩石・化石の名前を調べます。事前申込み不要



時間 10:00～15:00
対象 小・中・高・一般
場所 情報室
定員 なし
募集期間 7月20日(日)～8月3日(日)

ほねほね大集合! 関連イベント

ナイトミュージアム

8月23日(土)・24日(日)は閉館時間を延長し、21:00まで開館します。入館は20:30まで。
夜の自然史展示室ガイドツアー 19:00 スタート(18:00より受付:先着20組)
「透明標本」などの景品が当たる「じゃんけん大会」 18:00より 1階エントランス

トークショー「透明標本の魅力」

透明標本作家 富田伊織氏によるトークショー

8月10日(日) 11:00・13:30の2回開催。当日整理券を配布します。

みんな
来てね



ゴロボン

観覧時間・ 休館日のお知らせ

観覧時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の場合は翌日)
★夏休み期間7月19日～8月31日は休まず開館します。
★9月8日～19日は館内燻蒸のため休館いたします。

博物館のホームページにはイベント情報、寄せられた質問とその答え、過去の「森の通信」、職員ブログなどの情報が盛りだくさんです。
ぜひアクセスしてみてください。

宮崎県総合博物館

検索